

出前講座
(石嶺公民館 冬休み親子講座)
風力発電キット作成による地球温暖化・再生エネルギーについての学び

日時 平成30年12月22日(土) 10:00~12:00
場所 那覇市石嶺公民館
対象 那覇市在住、在勤、在学の方で小学生とその保護者
講師 エコライフサポーター 古家克彦・環境政策課 新屋敷彦二
内容 地球温暖化の仕組みや地球温暖化により温度や雨・台風など生活がどう変わるかを
知る

ことにより、地球温暖化の問題をもっと身近に考えてもらいました。
また、親子による風力発電キット作成をとおして発電の仕組み、再生エネルギーとは

何か、



日本には、春・夏・秋・冬の季節があります。12月は冬ですが、今年は夏日を観測しました。

このまま温暖化が進んでいくと、どうなっていくのでしょうか。

夏の暑い日のこと真夏日と言いますが、気象台の観測によると1960年から1970年は年間80日を少し超える程度でしたが2000年から2010年の10年間では100日を超えています。徐々に増えていっています。



暑い日を表す言葉に夏日、真夏日、猛暑日があります。夏日は25度を超えた日です。それでは、真夏日は何度を超えた日かわかる人いますか……。はい、正解です。30度ですね。

2016年、那覇では148日の真夏日を観測しました。地球温暖化が止まらないと、もっと多くなるかもしれません。猛暑日は35度を超える日になります。



風力発電キットづくりに挑戦。プロペラをつくり、扇風機にあてて回すとLEDが点灯します。

風で電気をつくることができます。地球温暖化のもとになる二酸化炭素は出ません。

沖縄の風にあったプロペラはどんな形、羽の長さは？